

博報堂のエースクリエイター

宮永充晃氏によるスペシャルトークイベント開催！

群馬県では、デジタルクリエイティブ人材の育成を目指して、人材育成施設「TUMO Gunma」を運営しています。

今回は、日本広告業協会の『2024年クリエイター・オブ・ザ・イヤー』を受賞された、株式会社博報堂の宮永充晃氏をTUMO Gunmaにお招きし、広告業界の最前線で培われた知見をもとに、クリエイターとしての考え方やキャリア形成のヒントを語っていただきます。

TUMO Gunmaでの学びが、どのように将来のクリエイティブの現場へつながっていくのか、想像するだけでは届かない、リアルな“仕事”的世界を知る絶好の機会です。未来のクリエイターを目指す皆さんにとって、次の一步を踏み出すヒントがきっと見つかります。興味のある方はぜひご参加ください。

■報道機関の皆さま

取材を希望される場合は、3月12日（木）までに当課あてご連絡ください。

【イベント概要】

1 日 時：令和8年3月14日（土）／12：00～13：30

2 場 所：Gメッセ群馬4階 TUMO Gunma（高崎市岩押町12-24）

3 タイトル：想像だけじゃない、“リアルな仕事”的話～その先にある、キミの将来～

4 募集人員：小学6年生～高校3年生及びその保護者（先着100名／参加無料）

5 申込方法：下記URLからお申し込みください。

参加申し込み URL: <https://forms.gle/sEx9g9hoCRMwSV779>



参加申込 QR コード

6 講 師：宮永 充晃 氏

（株式会社博報堂 クリエイティブ局 クリエイティブディレクター）



＜講師経歴＞

2012年博報堂入社。博報堂DYメディアパートナーズに出向し通販クライアントを担当後、マーケティング部門に異動し、コミュニケーション戦略・商品開発・事業戦略・中期経営計画策定を担当。

現在はクリエイティブ部門で複数領域を統合的にプロデュース。ドン・キホーテ「情熱価格」や「偏愛めし」、TWINBIRD「匠 Premium」など話題のプロジェクトを多数手掛ける。

「課題解決型クリエイティブ」の成果が評価され、『2024年クリエイター・オブ・ザ・イヤー』を受賞。



■PPIH / 「情熱価格・偏愛めし」



■PPIH / 「ダメ出しの殿堂・マジボイス」



＜株式会社博報堂について＞

1895年創業。「生活者発想」と「パートナー主義」というフィロソフィーのもと広告領域のみならず、経営・事業から社会イシューまで、あらゆる領域で企業・団体の課題解決を支援。

